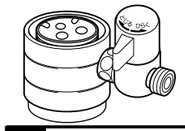
(株)KVK

KVK製のシングルレバー式(デッキタイプ)に



シングル分岐 NSJ-SKJ8 の取り付け方

●凍結の恐れのある所への設置はお避けください。
水漏れの恐れがあります。
●給水圧力0.6MPa（6kgf/cm²）以上ある場合は市販減圧弁にて0.2MPa（2kgf/cm²）程度に減圧してください。

※取り付ける前に、必ず裏面の『施工・使用に関する安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しく取付・使用を行ってください。

代表機種 KM871

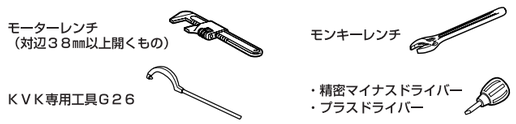
―― 分岐水栓に関するお問い合せは ――
サポートセンター　電　話　大阪 06（6974）7033
E-Mail　support@naniwa-ss.co.jp
●水栓メーカーへのお問い合せはご遠慮ください。
お問い合せは上記サポートセンターまでご連絡ください。

製造元
株式会社ナニワ製作所
〒537-0002
大阪市東成区深江南2丁目5番4号
電話　大阪 06（6974）7100

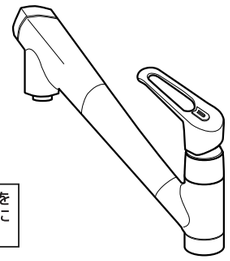
(注)取り付ける前にハブにはり付けている表示シールを確認してください。

●記載しているイラスト(水栓)は、代表機種であり他の機種とは多少、外観と分解が異なる場合がありますので十分注意して取り付けを行ってください。

●分岐水栓の取り付けには次の工具が必要となります。
事前にご準備ください。



1. まず、止水栓または元栓を閉める。



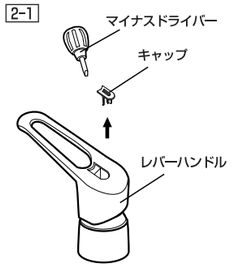
水栓から水が出ない事を確認してから次の手順にしたがってください。

2. レバーハンドルを取り外す。

レバーハンドルは正面に向けた後に下記手順を行ってください。

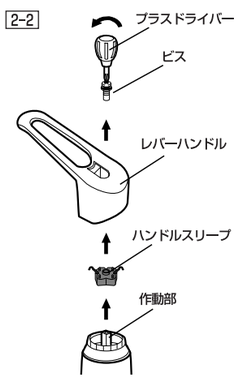
手順
2-1：レバーハンドル上部にあるキャップ（湯水表示）を精密ドライバーなどで持ち上げて取り外す。

2-1



2-2：プラスドライバーでビスをゆるめ、レバーハンドルを持ち上げ取り外す。

2-2



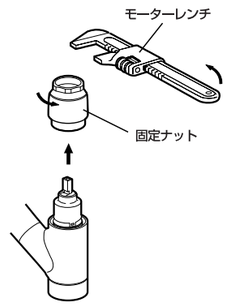
（ご注意：水栓金具の品番によってはレバーハンドルの取り外し方が変わります。）

（ご注意：ドライバーでビスをゆるめる時に、ビス山をつぶさないようにしてください。つぶされますとビスがゆるまなくなります。）

（ご注意：取り外したキャップ・ビス・ハンドルスリーブ（黒色など）は紛失しないでください。）

3. 固定ナットを取り外す。

モーターレンチ等で、固定ナットを時計とは逆の方向に回して外す。



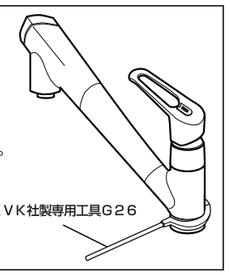
カバーナットをゆるめるときに本体が回る場合がありますので回さないように注意してください。その際に吐水口・シャワー握り・シャワーヘッドを掴んで固定しようとしないでください。

（ご注意：本体が回る場合、必ず㈱ＫＶＫ社製専用工具Ｇ２６をご使用ください。）

㈱ＫＶＫ社製専用工具Ｇ２６

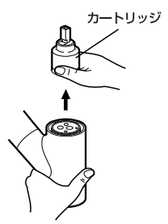
ＫＶＫ社製水栓のカバーナットをゆるめる時に、水栓全体が回る場合に使用する工具。

水栓本体が回ったときは、下の配管の水漏れがないかご確認ください。

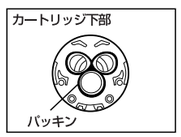


4. カートリッジを取り外す。

カートリッジの外周を手で持ち、上に持ち上げるように取り外す。



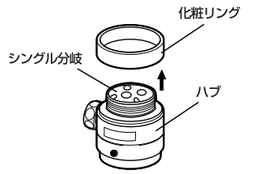
（ご注意：カートリッジ下部（底面）にパッキンが付いていることを確かめてください。）



5. シングル分岐を取り付ける。

下記の手順に入る前にシングル分岐のハブ上部にのせている化粧リングを取り外す。

手順
5-1：シングル分岐の本体を（図Ａ）のように少し押し出す。シングル分岐のピンを後方にして、水栓金具のピン穴と合うように、上からはめ込みシングル分岐の本体を押さえ込む。

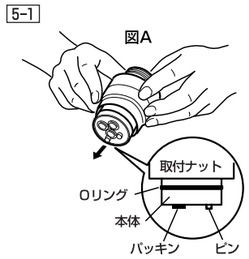


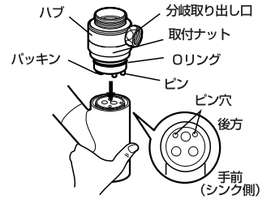
分岐の本体を押し出す際に、ハブより抜け落ちる場合がございます。厚めのタオル、もしくは厚めのゴム板の上で行っていただき、転げ落ちない場所で作業を行ってください。キッチン・床・分岐水栓の破損または足の上などに落ちますと大きなケガに繋がる恐れもございます。

取り付け時にシングル分岐本体を上下に動かす場合、ゆっくりと動かしてください。シングル分岐本体に取り付いているパッキンが損傷し、水漏れの恐れがあります。

5-1

図Ａ

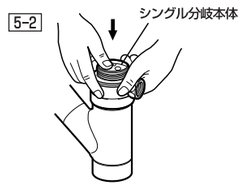




5-2：本体を手で押さえ込みながらハブを左右に回して分岐取り出し口の方向を決める。

（お願い：シングル分岐の下部（底面）にパッキンが付いていることを確かめてください。）

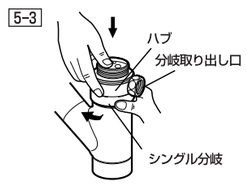
5-2



5-3：ハブを下方向に押さえながら取り付けナットを手締めにてしまるところまで水栓金具にねじ込む。

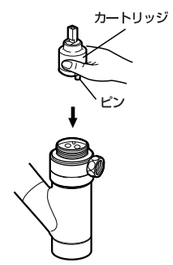
（ご注意：シングル分岐の取り付けナットと水栓金具スパウトの間に２～４㎜のすきまができますが施工上問題はありません。）

5-3



6. カートリッジを取り付ける。

カートリッジのピン（凸）とシングル分岐のピン溝（凹）とが合うように上からのせる。正確にのせられているかを確認するために、カートリッジの外周を手で持ち、左右に回すようにして、回らないことを確かめて、次の作業を行う。



7. 化粧リングと固定ナットを取り付ける。

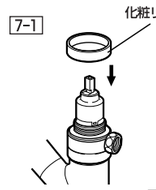
手順
7-1：手順5で取り外した化粧リング（分岐付属部品）をハブの上にのせる。

7-2：シングル分岐のネジ部に固定ナットをねじ込み、締め付ける。

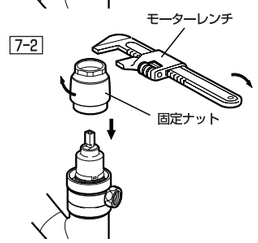
カバーナットをねじ込むときに本体が回る場合がありますので回さないように注意してください。その際に吐水口・シャワー握り・シャワーヘッドを掴んで固定しようとしないでください。

（ご注意：本体が回る場合、必ず㈱ＫＶＫ社製専用工具Ｇ２６をご使用ください。）

7-1

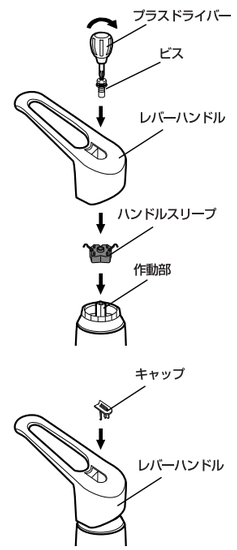


7-2



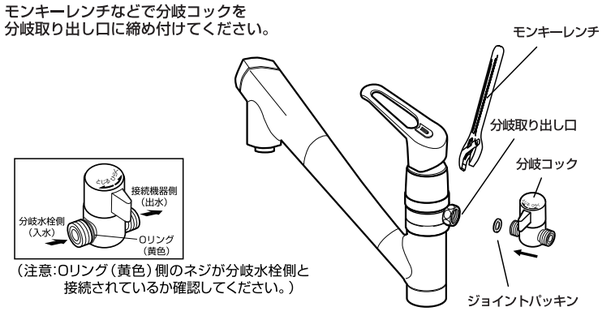
8. レバーハンドルを取り付ける。

手順２で取り外したレバーハンドル・ビス・キャップを準備し、カートリッジの作動部に、レバーハンドルを差し込んだ後に、プラスドライバーにてビスを締め込み、固定した後にキャップを取り付ける。
（ハンドルスリーブ（黒色）が抜け落ちている場合はハンドルに取り付けた後に、ハンドル取り付け作業を行ってください。）



9. 分岐コックを取り付ける。

モンキーレンチなどで分岐コックを分岐取り出し口に締め付けてください。



（注意：Ｏリング（黄色）側のネジが分岐水栓側と接続されているか確認してください。）

分岐コックの開閉操作（ひらく・とじる）をして締め付けた部分がゆるまないか確認してください。

取り付け作業終了後、水栓本体及び分岐各部からの水洩れがないか、特に注意して確認してください。